



ときのまど

時の窓

TOKI NO MADO

No.190

2016/8/1

第26回定期総会「結成から四半世紀」 青年の職場諸要求実現と組織強化・拡大の方針を！

全司法青年協は、8月27日(土)から28日(日)まで、東京都上野で、第26回定期総会を開催し、向こう1年間の運動方針と財政方針等を決定します。青年の職場諸要求実現と組織強化・拡大をはかるため、総会に向けて、職場や各級青年機関での積極的な討議を呼びかけます。

なお、青年協は、この総会で、結成25周年を迎えます。全国の青年のつながりを強め、青年運動のさらなる活性化と組織強化・拡大をはかるため、「全国青年友好祭典」を2018年に開催することを提案する予定です。

Q 全司法青年協って？

A 全国の青年部や支部青年対策部で構成する全国組織です。

Q 定期総会って？

A 青年協の最高決議機関で、1年に1回、青年部等から代議員が集まって話し合う場です。

Q 何を話し合うの？

A 一年間の活動を振り返るとともに、今後の活動方針や決算、予算などについて話し合います。

Q どうやって参加したらいいの？

A 各級青年機関に対して、定期総会に関する文書を送付しています。青年部等から代議員として1名選出していただきますが、オブザーバーの参加も可能です。詳しくは、青年部又は支部青年対策部にお尋ねください。

Q どうやって話し合いをすすめていくの？

A 青年協が作成した議案書(左)をもとに話し合いをすすめていきます。青年協の今年度の活動と今後一年間の活動の方針について、課題ごとに話し合います。総会での話し合いを活発なものとするため、事前に青年組合員みんながよく話し合っておいてください。

Q 話し合いをした結果、どうなるの？

A それぞれの議案について、最終的には多数決を採ります。ここで採択された方針に基づいて、今後一年間、青年協と各級青年機関は活動していくこととなります。



全司法青年協

第26回定期総会議案書

日 時：2016年8月27日～28日
場 所：水月ホテル隣外荘



全司法青年協議会第25回定期総会

全司法労働組合青年協議会

↑ 7月20日に各支部宛てに発送しました。
今年度の活動と今後一年間の活動の方針についてまとめています。
なお、財政方針(案)等は8月上旬頃に追って送付します。



↑ 前回の定期総会のような様子(2015年8月)

これまでと、これからの話をしよう！

裁判所、法務省、厚生労働省、国土交通省、経済産業省など 司法・行政で働く青年集まる「他省庁との交流、充実した2日間」



国公労連は、6月17日～18日、「2016国公青年セミナー」を都内で開催しました。司法・行政で働く青年の要求実現、学習、交流などを目的として、1日目に国会議員要請、人事院交渉及び財務省交渉を、2日目に学習会を実施しました。全国から参加した43名(全司法からは7名)は、切実な職場実態や青年の要求を対応機関等に訴えるとともに、他の行政庁等で働く青年と交流を深めました。

詳細は、全司法新聞(第2245号、2016年7月20日発行)でも取り上げられていますので、ぜひご覧ください。

【セミナー参加者の感想(全司法のみ)】

・2度目の参加で、前回は人事院交渉、今回は初めて議員要請行動に参加しました。ちょうど選挙が間近に迫っていたので議員本人には会えませんでした。が、北海道出身の知っている議員さんの事務室に訪問できてよかったです。

・財務省交渉で聞いた他省庁の宿舎の状況が印象的でした。特に「3コ1」(3人でのシェア)は、裁判所では聞いたことがなかったので驚きました。裁判所当局との交渉で、「権限外事項」と言われてしまうことを、所管官庁に直接に伝えられるのは、大変貴重な機会だと思いました。

・人事院交渉にあたり、子の看護休暇を迫りましたが、対応した参事官から、裁判所と他の行政省庁との扱いが異なり、改めて勉強しますという反応だったため、今後裁判所に対してさらに迫り得るように思い、有意義な経験ができた。

・皆さんは、航空管制に携わる人々が国家公務員であり、滑走路の細かい整備等まで行っていることを知っていますか？飛行機はパイロットと管制官だけでなく、縁の下を支える人がいるからこそ安全に飛ぶんですね。まるで一人の事務官と判決みたいと思いました。実はこれ、セミナーに参加し、国交労組の人と話したおかげで感じたのです。自分の見聞と繋がりが広がり、更には人事院に対して率直な意見と賃上げ要求まで伝えることができる機会が持て、有意義でした。

・財務省へ宿舎問題の交渉に行ってきました。他省庁、他地区の宿舎事情の厳しさを強く感じるとともに、熊本地震で被災した宿舎等についても述べる機会をいただき、発言してきました。交流含め、充実した2日間となりました！

札幌から「歌ったり、はしゃいだり」 ～平均をめざせ！「青年協カラオケ大会」～



今回、青年協でカラオケ大会が提起されたことをきっかけに、「すすきの」のパーティールームを貸し切ってカラオケ大会を開催しました。

当日は、書記官試験の勉強会もあったので、スタート時点ではパーティールームの半分ほどしか埋まりませんでした。しかし、勉強会が終わり次第みんな駆けつけてくれたので、すぐに部屋がいっぱいになりました。持ち込みが可能だったので、お寿司やピザの宅配のほか、役員お手製のたこ焼き・餃子、OBからの贈り物のビールなどに囲まれ、大盛況でした。

また、今回は札幌管内の支部からや、調査官の参加もあり、普段なかなか会うことのできない人とも交流を深めることができました。カラオケもはじめのうちは手を付けられていませんでしたが、テンポのいい曲が流れるとみんなで歌ったりはしゃいだりして終始にぎやかなものとなりました。

新採さんもたくさん来てくれて、総勢で28名の参加になり、きっといい感じに平均点を狙えていると思いますので、議長杯(ボウリング)とともに札幌は優勝を目指します☆(札幌支部青年部)

次号予告

「人事院勧告」特集号